

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月10日		記入者	福田雅一	連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	教育総務部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤和則
平成19年度部名	教育環境部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤和則
事務事業名	PTA育成事業					
予算上の事務事業名	PTA育成費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第1節 生涯学習の推進					
施策名	第2施策 生涯学習活動の支援					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
相模原市補助金に係る予算の執行に関する規則						
3 個別計画の概要				概要		
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント			5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				(2) 対象（誰、何）		
各PTA団体の主体的活動促進を図ることにより、生涯学習への参加意欲の増進、及び地域教育力の向上を図る。				相模原市相模湖町地区小・中学校PTA		
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
相模湖町PTA連合会から、相模湖地区内各小・中学校PTAに補助金交付 @10000 × 5団体						
他市においても同様の取り組みがなされている。						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	50	50	50	
一般財源	0	0	50	50	50	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	33	33	33	
事業コスト合計	0	0	83	83	83	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	PTA育成費補助金			対象名称 と単位	相模湖町地区各小・中学校PTA	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	50	50	50	
対象数	0	0	5	5	5	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	10,000	10,000	10,000	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	P T A 事業実施率		指標式と指標の説明	実施PTA数/委託PTA総数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
実績	0.0	0.0	100.0			
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0			
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの						
指標名と単位	P T A 事業実施率		指標式と指標の説明	実施PTA数/委託PTA総数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
実績	0.0	0.0	100.0			
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0			
1 2 個別評価						
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]						
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]						
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。				
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。				
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。				
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。				
1 3 総合評価 (一次評価)						
(1) 自動判定結果						
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業					
	[★★★]：概ね良好な状況である事業					
	[★★]：見直しを行う必要がある事業					
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 事業所管課長による評価 (今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		学校教育を取り巻く課題が多くある中で、PTAが果たす役割は非常に多く、また重要であり、支援は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持				
	<input type="checkbox"/>	・見直し				
	<input type="checkbox"/>	・廃止				
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと			
活動成果の報告に際し、活動成果の確認が出来るよう報告内容の見直しを図る。			団体活動の成果をどのように評価するか。また、事業に対する補助へ見直しを図る必要がある。			
1 6 二次評価						
(1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性)			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持				
	<input type="checkbox"/>	・見直し				
	<input type="checkbox"/>	・廃止				